価値提供の CSR

新価値創造

DAIKIN'S POLICY

社内外の人々と夢や未来を共有し、 空気の力で健康・快適な生活をつくります

「CSR行動計画 2020」目標

空調機は、暑い地域での労働や生活に変革を もたらし、暮らしの質向上や経済成長に貢献して きました。ダイキンは、IoT・AIを活用し空調で培った コア技術と先進的な技術をオープンイノベー ションによって融合させ、空気の持つ無限の可能 性を追求することで人と空間を健康で快適にする 新しい価値を提供します。

2020年度実績

価値創造のための投資額と、どのくらい新たな技術を 生み出したかを測っています。

研究開発費

特許出願数(2019年度)(単体)

1,076# 467#



WHY? なぜ重要か

社会が求めているのは 「エアコン|でなく「空気環境|だから

「ドリルを買う人に必要なのは穴」といわれる通り、エア コンを買う人が求めるのは、快適な空気環境がずっと続く ことです。それを満たすために必要なのは、機器の単なる 販売ではなく、その機能を最も良い形で使ってもらえる方法 を見いだし提供すること。モノからコトへ発想を転換し、お客 様や利用者、そして地球環境にとっても最適な空調利用の あり方を実現するサービスが求められています。

業務用空調における真のニーズ

施設オー

機器を購入してメンテナンス・管理する



- 管理の人手が足りない
- 設定・制御がうまくいかない

施設オーナーの真のニーズ 欲しいのは快適な空気環境

DAIKIN'S APPROACH

ワンストップサービスで 快適な空調の稼働を保証

ダイキンは、空調機の開発と運用保守という事業 リソースをパッケージにして提供するPaaS*型の新 サービス「ĀaaS (Air as a Service)」を三井物産株 式会社と協業で開発しました。AaaSとは、空調機を 購入することなく月額制で利用できる空調サービス。 機器の選定・施工から最適運転、エネルギーマネジ メント、保守メンテナンスまでをダイキンがワンストップ 体制で受け持ちます。契約期間中は、故障予知による 予防的メンテナンスで空調の安定稼働を保証。不具 合が起きた場合も修理費がかからないうえ、法定の 点検などもダイキンが実施します。

これにより、お客様は空調の初期導入・電力消費・ 運用管理にかかる費用と人的労力を削減できます。 機器の売り切りではなく運用までサポートすることで、 お客様に寄り添って最適な空気環境を提供できる のです。

※ PaaS (Product as a Service):製造業のサービス化。

AaaS の提供する価値

最小の電力・労力・費用で最大の快適さと安心感を



DAIKIN'S PERFORMANCE

最小の電力・労力・費用で実現する 最大の快適さと安心感

AaaSを導入することで、利用者は空調の状態を気に かけることなく、本来すべき業務に集中できます。この ことは、空調の安定稼働が必須である病院ではなお さら重要です。不具合があれば、患者の体調だけでなく 精密な検査機器や情報システムにも悪影響を及ぼし ます。医療業務が山積するなか空調の温度設定やメン テナンスに煩わされるのは、看護師や職員にとっても 多大なストレス。最適な空気環境を、維持できるメリット は大きいといえます。資金面でも、故障による突発的 な出費を抑制できます。

2018年からの3年間で、25件を成約しました。 うち兵庫県の医療法人財団樹徳会上ヶ原病院の例で、 空調電力消費量を導入前と比べて2年間で36.8% 削減。また、職員が仕事に専念でき、患者にも不便の ない空気環境を維持する効果をあげています。これら のことが評価され、AaaSは2020年度省エネ大賞 「省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました。

病院・介護施設に加えて、企業のビルや工場でも AaaSの採用が進んでいます。空調管理にかける 人的労力の削減に加え、空調設備を自社の資産とし ないことから初期投資の抑制によるキャッシュフロー の改善に役立っています。

空調に関する悩みが なくなりました

医療法人財団樹徳会上ヶ原病院理事長 大江 与喜子 氏



AaaSを導入して、冷暖房への不安がなくなりました。 電話1本でエネルギーマネジメントの設定変更もして くれるので助かります。運転実態のデータにもとづいた 提案は実効性が高く、電気料金の削減効果も予想以上 です。設備を所有せず空調サービスを定額料金で利用 するというしくみは、とても合理的だと思います。

NEXT CHALLENGE

実証実験を活性化して さらなる新サービスを創出

ダイキンは、快適な空気環境を最良の形でお客様に 提供し続けるための実証実験の場「point 0 marunouchi」 でさまざまな試みを行っています。そこで生まれた、 密を見える化し換気する[Air as 換気]サービスを 2020年12月に開始しました。シェアオフィスなど 不特定多数が集まる空間に、快適・安全・安心な空気 環境を月額制で提供します。

今後も空気に関する真のニーズに応えるソリュー ションを追求し続けます。